



# 深川交通安全情報

## ストップ・ザ・交通事故

令和7年12月1日  
深川警察署  
交通安全課  
R7年 第18号

# 全席シートベルトの 確実な着用を



令和2年～令和6年までの5年間で、北海道内において発生した交通事故死者のうち、四輪乗車中の死者のシートベルト着用・非着用状況、非着用死者の生存可能性状況は、下のとおりになります。



※ 過去5年間の交通事故死者数 614名中

運転者

	人数
シートベルト対象者	230人
シートベルト非着用	92人
生存可能死者	52人

助手席

	人数
シートベルト対象者	28人
シートベルト非着用	7人
生存可能死者	4人

後部席ほか

	人数
シートベルト対象者	37人
シートベルト非着用	24人
生存可能死者	19人

→非着用者の56.5%が  
生存可能性あり

→非着用者の57.1%が  
生存可能性あり

→非着用者の79.2%が  
生存可能性あり



『生存可能性がある』とは、当事車両の破損程度から生存空間が認められ、シートベルトをしていれば生存していたと推測されることをいいます。



シートベルトで、**年間10人を超える命**が救えた可能性があります。

車に乗ったら同乗者全員が、まず最初にシートベルト着用を。

～めざせ 安全で安心な北海道～